

平成 20 年 度

愛媛県後期高齢者医療広域連合  
各会計決算審査意見書

愛媛県後期高齢者医療広域連合監査委員

媛 広 連 監 第 3 号

平 成 2 1 年 9 月 8 日

愛媛県後期高齢者医療広域連合

広域連合長 中 村 時 広 様

愛媛県後期高齢者医療広域連合

監査委員 兵 頭 正

監査委員 石 橋 寛 久

平成20年度決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、審査に付された平成20年度愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算及び証書類その他政令で定められた書類を審査した結果、次のとおり意見を提出します。

## 目 次

### 決算審査意見

第1	審査の対象	1
第2	審査の日	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
第5	決算の概要	2
	1. 各会計の総括	2
	2. 一般会計	3
	3. 後期高齢者医療特別会計	9
	4. 財産に関する調書	15
	む す び	16

### 決算審査資料

付表1.	歳入歳出総括表	17
付表2.	一般会計歳入款別年度比較表	18
付表3.	一般財源・特定財源(一般会計)内訳表	19
付表4.	一般会計歳出款別年度比較表	20
付表5.	一般会計歳出節別集計表	21
付表6.	後期高齢者医療特別会計歳出節別集計表	22



## 凡

## 例

1. 文中及び各表の金額は、原則として表示単位未満を四捨五入したものであり、したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
2. 文中及び各表の比率（％）は、原則として各項目における円単位の数値に基づき算出して表示したものである。
3. 各表中の符号の用法は、次のとおりである。
  - 「－」…… 該当数値のないもの、意味のないもの
  - 「△」…… 比較により減少したもの
  - 「皆増」…… 前年度に数値がなく全額増加したもの
  - 「皆減」…… 当年度に数値がなく全額減少したもの



# 平成20年度愛媛県後期高齢者医療広域連合 歳入歳出決算審査意見

## 第1 審査の対象

平成20年度	愛媛県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算書
平成20年度	愛媛県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書
平成20年度	愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計歳入歳出決算事項別明細書
平成20年度	愛媛県後期高齢者医療広域連合各会計実質収支に関する調書
平成20年度	愛媛県後期高齢者医療広域連合財産に関する調書

## 第2 審査の日

平成21年7月27日から平成21年9月8日まで

## 第3 審査の方法

審査にあたっては、各会計歳入歳出決算書、その他政令で定められた書類について会計管理者所管の歳入歳出原簿、その他関係諸帳簿及び証拠書類との照合調査を行い、併せて関係者からの説明を求め、計数の正確性、予算の執行状況の適否について審査した。

## 第4 審査の結果

各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書は、関係法令に準拠して作成されており、これら決算計数と歳入歳出原簿、証書類、収入簿並びに支出負担行為簿とを照合調査した結果、計数はいずれも正確であり、各会計の歳入歳出予算は、その議決目的に従い適正に執行されているものと認めた。

審査の概要は次のとおりである。

## 第5 決算の概要

### 1 各会計の総括（資料付表1参照－P17）

平成20年度の一般会計決算額は、歳入4億7,363万3千円、歳出3億9,729万8千円で、差引7,633万5千円となっている。

前年度と比べると、歳入3億9,290万7千円（45.3%）、歳出4億3,889万3千円（52.5%）の減となっている。

これは、平成20年度から新たに後期高齢者医療特別会計が設置され、電算処理システム委託料をはじめとする後期高齢者医療制度（長寿医療制度）に係る運営経費を特別会計において経理区分したことによるものである。

平成20年度の実質収支額は、7,633万5千円となっており、前年度実質収支額に比べ4,598万6千円（151.5%）増加している。

また、平成20年度の後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入1,432億2,848万7千円、歳出1,404億7,054万8千円で、差引27億5,793万9千円となっている。

### 一般会計収支状況

（単位：千円・%）

区 分	決 算 額		増減額	増減率
	20年度	19年度		
歳 入	473,633	866,540	△ 392,907	△ 45.3
歳 出	397,298	836,191	△ 438,893	△ 52.5
差 引	76,335	30,349	45,986	151.5

### 特別会計収支状況

（単位：千円）

区 分	収入済額	支出済額	差 引 額
20年度	143,228,487	140,470,548	2,757,939

## 実 質 収 支 状 況

(単位：千円)

	区 分	一般会計	特別会計
1	歳入総額	473,633	143,228,487
2	歳出総額	397,298	140,470,548
3	歳入歳出差引額 (1 - 2)	76,335	2,757,939
4	翌年度へ 繰越すべき 財源	(1) 継続費通次繰越額	—
		(2) 繰越明許費繰越額	—
		(3) 事故繰越し繰越額	—
		計	—
5	実質収支額 (3 - 4)	76,335	2,757,939
6	実質収支額のうち地方自治法 第233条の2の規定による 基金繰入額	—	—
		—	—
7	前年度実質収支額	30,349	—
8	単年度収支額 (5 - 7)	45,986	2,757,939

### 2 一 般 会 計

#### (1) 歳入決算の状況 (資料付表 2~3 参照 - P18~19)

本年度歳入は

予 算 現 額	4 億 4,371 万円
調 定 額	4 億 7,363 万 3 千円
決 算 額	4 億 7,363 万 3 千円

となっており、決算額の調定額に対する収入割合は 100%で、予算現額に対して 2,992 万 3 千円 (6.7%) 増加している。

#### (2) 決算額の財源別構成

決算額を自主財源、依存財源に区分すると、歳入のすべてが自主財源 4 億 7,363 万 3 千円 (構成比 100.0%) となっており、前年度に比べ自主財源は 1 億 4,921 万 9 千円 (46.0%) 増加し、依存財源は 5 億 4,212 万 6 千円 (皆減) 減少している。これは、後期高齢者医療制度臨時特例基金に積み立てるための高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金を後期高齢者医療特別会計において経理区分したことによるものである。

### 自主財源・依存財源

(単位：千円・%)

区分	決算額				増減額	増減率
	20年度	構成比	19年度	構成比		
自主財源	473,633	100.0	324,413	37.4	149,219	46.0
依存財源	—	—	542,126	62.6	△ 542,126	皆減
計	473,633	100.0	866,540	100.0	△ 392,907	△ 45.3

次に、一般財源、特定財源に区分すると、一般財源4億7,267万円（構成比99.8%）、特定財源96万3千円（同0.2%）となっており、前年度に比べ一般財源は1億5,080万4千円（46.9%）増加し、特定財源は5億4,371万1千円（99.8%）減少している。

### 一般財源・特定財源

(単位：千円・%)

区分	決算額				増減額	増減率
	20年度	構成比	19年度	構成比		
一般財源	472,670	99.8	321,866	37.1	150,804	46.9
特定財源	963	0.2	544,674	62.9	△ 543,711	△ 99.8
計	473,633	100.0	866,540	100.0	△ 392,907	△ 45.3

### (2) 款別歳入状況

歳入の款別内訳は、分担金及び負担金4億4,143万円（構成比93.2%）、繰越金3,034万9千円（同6.4%）、諸収入185万4千円（同0.4%）である。

## 款 別 歳 入 状 況

(単位：千円・%)

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	20年度	構成比	19年度	構成比		
分担金及び負担金	441,430	93.2	319,568	36.9	121,862	38.1
繰越金	30,349	6.4	1,651	0.2	28,698	1,737.8
諸収入	1,854	0.4	646	0.1	1,208	186.8
国庫支出金	—	—	542,126	62.6	△ 542,126	皆減
繰入金	—	—	2,548	0.3	△ 2,548	皆減
計	473,633	100.0	866,540	100.0	△ 392,907	△ 45.3

### 第1款 分担金及び負担金

決算額は4億4,143万円（構成比93.2%）で、前年度に比べ1億2,186万2千円（38.1%）増加している。これは、平成20年4月から後期高齢者医療制度（長寿医療制度）が施行されたことに伴い、広域連合を組織する愛媛県内20市町からの共通経費としての負担金が増加したことによるものである。

### 第2款 繰越金

決算額は3,034万9千円（構成比6.4%）で、前年度に比べ2,869万8千円（1,737.8%）増加している。これは、平成19年度決算剰余金を翌年度へ繰り越したことによるものである。

### 第3款 諸収入

決算額は185万4千円（構成比0.4%）で、前年度に比べ120万8千円（186.8%）増加している。これは、後期高齢者医療制度臨時特例基金に係る運用利子によるものである。

### (3) 歳出決算の状況（資料付表4～5参照 — P20～21）

本年度歳出は

予 算 現 額	4 億 4,371 万円
決 算 額	3 億 9,729 万 8 千円
不 用 額	4,641 万 2 千円

となっており、予算現額に対する執行率は 89.5%である。

不用額は前年度に比べ 1,446 万 8 千円（45.3%）増加しており、予算現額に対する割合は 10.5%となっている。

#### ア 款別歳出状況

歳出の款別内訳は、議会費 52 万 4 千円（構成費 0.1%）、総務費 3 億 9,677 万 4 千円（同 99.9%）である。

#### 款 別 歳 出 状 況

（単位：千円・%）

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	20年度	構成比	19年度	構成比		
議 会 費	524	0.1	422	0.1	102	24.1
総 務 費	396,774	99.9	835,768	99.9	△ 438,995	△ 52.5
計	397,298	100.0	836,191	100.0	△ 438,893	△ 52.5

#### 第1款 議 会 費

決算額は 52 万 4 千円（構成比 0.1%）で、前年度に比べ 10 万 2 千円（24.1%）増加している。議会費の主なものは、旅費 29 万 3 千円である。

#### 第2款 総 務 費

決算額は 3 億 9,677 万 4 千円（構成比 99.9%）で、前年度に比べ 4 億 3,899 万 5 千円（52.5%）減少している。これは、総務管理費の一般管理費のうち、国の特別対策に係る後期高齢者医療制度臨時特例基金への積立金が減少したことによるものである。

総務費の主なものは、特別会計繰出金 2 億 2,521 万 2 千円、派遣職員給与等負担金等による負担金補助及び交付金 1 億 6,084 万 5 千円である。

## イ 節別経費の状況

決算額の主な節別経費は、繰出金 2 億 2,521 万 2 千円（構成比 56.7%）、負担金補助及び交付金 1 億 6,084 万 5 千円（同 40.5%）である。

### 節別経費の状況

（単位：千円・%）

科 目	決 算 額				増減額	増減率
	20年度	構成比	19年度	構成比		
報 酬	150	0.0	200	0.0	△ 50	△ 25.0
旅 費	978	0.2	2,520	0.3	△ 1,542	△ 61.2
需 用 費	3,588	0.9	20,678	2.5	△ 17,090	△ 82.6
役 務 費	2,195	0.6	8,572	1.0	△ 6,377	△ 74.4
委 託 料	2,432	0.6	104,340	12.5	△ 101,909	△ 97.7
使用料及 び賃借料	627	0.2	24,217	2.9	△ 23,590	△ 97.4
備品購入費	308	0.1	6,852	0.8	△ 6,543	△ 95.5
負担金補助 及び交付金	160,845	40.5	143,056	17.1	17,789	12.4
積 立 金	963	0.2	523,670	62.6	△ 522,707	△ 99.8
繰 出 金	225,212	56.7	—	—	225,212	皆 増
報 償 費	—	—	84	0.0	△ 84	皆 減
工事請負費	—	—	1,945	0.2	△ 1,945	皆 減
公 課 費	—	—	57	0.0	△ 57	皆 減
計	397,298	100.0	836,191	100.0	△ 438,893	△ 52.5

## ウ 性質別経費の状況

決算額の主な性質別経費は、繰出金 2 億 2,521 万 2 千円（構成比 56.7%）、補助費等 1 億 6,086 万 3 千円（同 40.5%）である。

### 性質別経費の状況

（単位：千円・%）

科目	決算額				増減額	増減率
	20年度	構成比	19年度	構成比		
人件費	150	0.0	200	0.0	△ 50	△ 25.0
物件費	10,069	2.5	165,270	19.8	△ 155,201	△ 93.9
維持補修費	42	0.0	123	0.0	△ 81	△ 65.8
補助費等	160,863	40.5	143,450	17.2	17,413	12.1
積立金	963	0.2	523,670	62.6	△ 522,707	△ 99.8
繰出金	225,212	56.7	—	—	225,212	皆増
普通建設事業費	—	—	3,478	0.4	△ 3,478	皆減
計	397,298	100.0	836,191	100.0	△ 438,893	△ 52.5

（注）人件費は、各種委員会における委員報酬である。

物件費は、旅費、需用費（施設修繕料を除く）、役務費（保険料を除く）、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費（重要物品を除く）である。

維持補修費は、施設修繕料である。

補助費等は、報償費、保険料、負担金補助及び交付金、公課費である。

積立金は、後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金である。

繰出金は、後期高齢者医療特別会計繰出金である。

普通建設事業費は、工事請負費、備品購入費（重要物品）である。

### 3 後期高齢者医療特別会計

本年度の決算額は

歳入 1,432億2,848万7千円

歳出 1,404億7,054万8千円

となっており、差引き27億5,793万9千円が翌年度へ繰り越されている。

歳入の主なものは、現役世代の負担となる支払基金交付金593億349万1千円（構成比41.4%）、療養給付費負担金等の国庫支出金485億8,691万9千円（同33.9%）、後期高齢者医療保険料等の市町支出金243億4,743万9千円（同17.0%）である。また、歳出の主なものは、療養給付費及び高額療養費等の保険給付費1,388億3,761万円（同98.8%）、後期高齢者医療制度臨時特例基金への基金積立金10億9,466万2千円（同0.8%）である。

#### (1) 歳入歳出決算の状況

(単位：千円・%)

科 目		決 算 額	
		20年度	構成比
歳 入	市 町 支 出 金	24,347,439	17.0
	国 庫 支 出 金	48,586,919	33.9
	県 支 出 金	10,346,728	7.2
	支 払 基 金 交 付 金	59,303,491	41.4
	特 別 高 額 医 療 費 金	15,758	0.0
	共 同 事 業 交 付 金	554,983	0.4
	繰 上 入 金	73,170	0.1
	計	143,228,487	100.0
歳 出	総 務 費	301,688	0.2
	保 険 給 付 費	138,837,610	98.8
	県 財 政 安 定 化 金	126,999	0.1
	基 金 拠 出 金	13,762	0.0
	特 別 高 額 医 療 費 金	95,822	0.1
	共 同 事 業 拠 出 金	6	0.0
	保 健 事 業 費	1,094,662	0.8
	計	140,470,548	100.0
	差 引	2,757,939	—

(2) 歳入歳出性質別決算の状況

(単位：千円・%)

科 目			決 算 額			
			20年度	構成比		
歳	市支出金	市負担金	保険料等負担金	12,552,791	8.8	
			療養給付費	11,794,648	8.2	
			計	24,347,439	17.0	
	国庫支出金	国庫負担金	療養給付費	33,274,167	23.2	
			国庫高国庫	401,847	0.3	
		国庫補助金		財政調整交付金	13,012,824	9.1
				健診事業補助金	39,346	0.0
				医療費適正化対策金	4,789	0.0
				高齢者医療制度円滑化補助金	745,522	0.5
				高齢者医療制度円滑化補助金	1,094,662	0.8
				特別高額医療費金	13,762	0.0
				共同事業国庫補助金		
				計	48,586,919	33.9
	県支出金	県負担金	療養給付費県負担金	10,037,245	7.0	
			高額医療費県負担金	309,483	0.2	
			計	10,346,728	7.2	
	入	支払基金交付金	後期高齢者交付金	59,303,491	41.4	
		特別高額医療費共同事業交付金	特別高額医療費交付金	15,758	0.0	
		繰入金	一般会計繰入金	一般会計繰入金	225,212	0.2
			基金繰入金	後期高齢者医療制度円滑化補助金繰入金	329,771	0.2
			計	554,983	0.4	
諸収入		延滞金及び過料	延滞金	10	0.0	
	雑収入	第三者納付金	50,563	0.0		
		雑収入	180	0.0		
		預金利息	22,418	0.0		
	計	73,170	0.1			
合 計			143,228,487	100.0		

(資料付表 6 参照 - P22)

(単位：千円・%)

科 目			決 算 額		
			20年度	構成比	
歳 出	総務費	総務管理費	一 般 管 理 費	301,668	0.2
		賦課徴収費	賦 課 徴 収 費	20	0.0
		計		301,688	0.2
	保険給付費	療養諸費	療 養 給 付 費	136,552,925	97.2
			療 養 費	561,817	0.4
			移 送 費	119	0.0
			審 査 支 払 手 数 料	375,111	0.3
		高額療養諸費	高 額 療 養 費	1,163,977	0.8
		葬祭費	葬 祭 費	183,660	0.1
		計		138,837,610	98.8
	県財政安定化基金拠出金	県財政安定化基金拠出金	県財政安定化基金拠出金	126,999	0.1
	特別高額医療費共同拠出事業金	特別高額医療費共同拠出事業金	特 別 高 額 医 療 費 共 同 事 業 拠 出 金	13,634	0.0
		特別高額医療費共同拠出事業金	特 別 高 額 医 療 費 共 同 事 業 事 務 費 拠 出 金	127	0.0
		計		13,762	0.0
	保健事業費	健康保持増進事業費	健 康 診 査 費	95,822	0.1
	諸支出金	償還金及び選付加算金	還 付 加 算 金	6	0.0
基金積立金	基金積立金	後 期 高 齢 者 医 療 制 度 積 立 金	1,094,662	0.8	
合 計			140,470,548	100.0	

### (3) 保険料収入の状況

後期高齢者医療保険料については、市町が徴収し、保険料等負担金として広域連合に納付されるものであり、20年度の保険料の収入率は99.08%（特別徴収現年分100.0%、普通徴収現年分97.41%）となっている。

（単位：千円・%）

区 分		20年度	構成比
調 定 額	現年分（特別徴収）	6,553,038	64.6
	現年分（普通徴収）	3,596,356	35.4
	滞 納 繰 越 分	—	—
	計	10,149,394	100.0
収 入 済 額	現年分（特別徴収）	6,553,038	65.2
	現年分（普通徴収）	3,503,057	34.8
	滞 納 繰 越 分	—	—
	計	10,056,095	100.0
不 納 欠 損 額	現年分（特別徴収）	—	—
	現年分（普通徴収）	—	—
	滞 納 繰 越 分	—	—
	計	—	—
収 入 未 済 額	現年分（特別徴収）	0	0.0
	現年分（普通徴収）	93,299,160	100.0
	滞 納 繰 越 分	—	—
	計	93,299,160	100.0
収 入 率	現年分（特別徴収）	100.00	—
	現年分（普通徴収）	97.41	—
	滞 納 繰 越 分	—	—
	計	99.08	—

（注）歳入決算額のうち、保険料等負担金については、市町が実際に徴収した上記保険料に低所得者に対する負担軽減（保険基盤安定）に係る県及び市町の法定負担分を合算した額となっている。

【再掲】平成20年度各市町における保険料収納状況

(単位：千円・%)

市町名	調定額累計	収納額累計	不納欠損額	未収額	収納率
松山市	3,376,515	3,332,343	—	44,172	98.69
今治市	1,212,822	1,199,759	—	13,063	98.92
宇和島市	626,539	620,442	—	6,097	99.03
八幡浜市	323,734	321,771	—	1,963	99.39
新居浜市	1,108,322	1,103,198	—	5,124	99.54
西条市	818,990	811,850	—	7,140	99.13
大洲市	324,281	322,404	—	1,877	99.42
伊予市	229,227	227,516	—	1,711	99.25
四国中央市	668,001	662,492	—	5,509	99.18
西予市	301,904	301,226	—	678	99.78
東温市	206,078	204,234	—	1,844	99.11
上島町	93,262	93,110	—	152	99.84
久万高原町	65,882	65,834	—	48	99.93
松前町	213,149	212,319	—	830	99.61
砥部町	120,706	119,157	—	1,549	98.72
内子町	122,336	122,265	—	71	99.94
伊方町	77,651	77,377	—	274	99.65
鬼北町	87,116	86,806	—	310	99.64
松野町	28,180	28,173	—	7	99.98
愛南町	144,699	143,821	—	878	99.39
合計	10,149,394	10,056,095	—	93,299	99.08

(4) 給付の状況

区 分		20年度
（年間平均） 対象者数	75歳以上の人	188,137 人
	65歳以上で一定の障害がある人	7,184 人
	計	195,321 人
1か月医療諸費 当たり	医療給付費 （診療報酬）	12,413,902,253 円
	医療費支給費 （高額医療費等）	156,901,234 円
	計	12,570,803,487 円
1か月1人当たり医療諸費		64,360 円

(注) 医療諸費は審査支払手数料を除いた額である。

#### 4 財産に関する調書

本年度の広域連合所有財産の取得・処分等の異動状況については、次のとおりである。

##### (1) 物 品 (取得価格1件100万円以上のもの)

平成20年度末現在高は5件であり、本年度中における異動は、小型乗用自動車1台及び国における制度の見直しに伴う電算処理システム(増設分)一式の購入による増加である。

#### 物 品 の 状 況

(単位：件)

区 分	19年度末現在高	20年度中増減高	20年度末現在高
グループウェアシステム	1	0	1
財務会計システム	1	0	1
小型乗用自動車	1	1	2
電算処理システム (増設分)	-	1	1
計	3	2	5

##### (2) 基 金

本年度において、低所得者に対する保険料負担の軽減及びきめ細やかな広報周知に係る国の特別対策等に基づき、国からの交付金により後期高齢者医療制度臨時特例基金を積み立てるとともに、被用者保険の被扶養者に対する激変緩和措置に係る保険料徴収影響額及び広報啓発に要した経費の充当財源を基金から取り崩したことにより、平成20年度末現在高は12億8,697万6千円となっている。

#### 基 金 の 状 況

(単位：千円)

基金名	19年度末現在高	20年度積立額	20年度取崩額	20年度末現在高
後期高齢者医療制度 臨時特例基金	521,122	1,095,625	329,771	1,286,976

## む す び

以上が、平成20年度一般会計及び後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について審査を行った結果の概要である。

本年度の一般会計決算は、歳入が4億7,363万3千円で前年度に比べ3億9,290万7千円、率で45.3%、歳出が3億9,729万8千円で前年度に比べ4億3,889万3千円、率で52.5%、いずれも減少している。これは、平成20年度から後期高齢者医療制度（長寿医療制度）が施行され、新たに後期高齢者医療特別会計が設置されたことに伴い、制度運営に係る経費については、特別会計において経理区分したことによるものである。

形式収支及び実質収支は、7,633万5千円の黒字であり、実質単年度収支においても、4,598万6千円の黒字となっている。

また、後期高齢者医療特別会計決算は、歳入が1,432億2,848万7千円、歳出が1,404億7,054万8千円で、いずれも皆増となっている。

形式収支及び実質収支は、27億5,793万9千円の黒字となっているが、これについては、国の療養給付費負担金等に係る過年度精算に伴う償還金の財源を含めたものである。

平成20年度決算において、広域連合に係る会計全体が明らかとなり、組織運営に係る一般会計については、今後大きな変動要素はないものと思われるが、後期高齢者医療特別会計においては、制度施行初年度であることや国において低所得者に対する保険料負担軽減などの一時的な特別対策措置が講じられたこと、さらには今後ますます高齢化が進み、医療費が増加傾向にあることなどを勘案すると、財政運営は予断を許さない状況にあるものと考えられる。

また、平成22年度には保険料率の改定時期を迎え、新たに2年間の財政見通しを立てなければならないことから、これまでの実績を踏まえ、より実態に即した将来予測に基づく財政計画及び運営指針の策定など、持続可能な制度の堅持に努めることが求められる。

これらのことから、今後においても国の動向には十分留意するとともに、住民への周知不足等による混乱を再び招くことのないよう、高齢者にわかりやすく、かつ、きめ細やかな広報周知の継続を図りながら、引き続き高齢者が安心して医療を受けることができるための適正な制度運営及び健全な財政運営により一層万全を期されたい。

平成 20 年度

決算 審査 資料

付 表 1

歳 入 歳 出 総 括 表

(単位：円)

区 分	総 計 額			歳 入				歳 出				差引純計額 F - J
	歳 入 総 額 A	歳 出 総 額 B	差 引 額 A - B	前年度よりの 繰越額 C	他会計よりの 繰入額等 D	基金よりの 繰入額 E	純収入済額 A - (C + D + E) = F	前年度繰上 充用金 G	他会計への 繰出額等 H	基金への 積立金 I	純支出済額 B - (G + H + I) = J	
一 般 会 計	473,632,910	397,297,855	76,335,055	30,349,052	0	0	443,283,858	0	225,211,538	962,945	171,123,372	272,160,486
後期高齢者医療 特別会計	143,228,487,261	140,470,548,193	2,757,939,068	-	225,211,538	329,771,292	142,673,504,431	-	0	1,094,661,653	139,375,886,540	3,297,617,891
合 計	143,702,120,171	140,867,846,048	2,834,274,123	30,349,052	225,211,538	329,771,292	143,116,788,289	0	225,211,538	1,095,624,598	139,547,009,912	3,569,778,377

一 般 会 計 歳 入 款 別 年 度 比 較 表

(単位：円・%)

財源別	区分	20 年 度							19 年 度							比 較 増 減							
		予算現額	調定額	収 入 済 額			不納 欠損額	収入 未済額	予算現額	調定額	収 入 済 額			不納 欠損額	収入 未済額	予算現額	調定額	収 入 済 額			不納 欠損額	収入 未済額	
				金 額	構成比	対調定 割合					金 額	構成比	対調定 割合					金 額	構成比	増減率			
自主財源	分担金及び負担金	441,430,000	441,430,000	441,430,000	93.2	100.0	-	0	319,568,000	319,568,000	319,568,000	36.9	100.0	-	0	121,862,000	121,862,000	121,862,000	56.3	38.1	0.0	-	0
	繰越金	1,982,000	30,349,052	30,349,052	6.4	100.0	-	0	1,651,000	1,651,417	1,651,417	0.2	100.0	-	0	331,000	28,697,635	28,697,635	6.2	1,737.8	0.0	-	0
	諸収入	298,000	1,853,858	1,853,858	0.4	100.0	-	0	2,000	646,322	646,322	0.1	100.0	-	0	296,000	1,207,536	1,207,536	0.3	186.8	0.0	-	0
	繰入金	-	-	-	-	-	-	-	4,708,000	2,547,741	2,547,741	0.3	100.0	-	0	△ 4,708,000	△ 2,547,741	△ 2,547,741	△ 0.3	皆減	-	-	0
	自主財源計	443,710,000	473,632,910	473,632,910	100.0	100.0	-	0	325,929,000	324,413,480	324,413,480	37.4	100.0	-	0	117,781,000	149,219,430	149,219,430	62.6	46.0	0.0	-	0
依存財源	国庫支出金	-	-	-	-	-	-	542,206,000	542,126,223	542,126,223	62.6	100.0	-	0	△ 542,206,000	△ 542,126,223	△ 542,126,223	△ 62.6	皆減	-	-	0	
計		443,710,000	473,632,910	473,632,910	100.0	100.0	-	0	868,135,000	866,539,703	866,539,703	100.0	100.0	-	0	△ 424,425,000	△ 392,906,793	△ 392,906,793	0.0	△ 45.3	0.0	-	0

一 般 財 源 ・ 特 定 財 源 （ 一 般 会 計 ） 内 訳 表

(単位：円・%)

区 分 款 別	20 年 度						19 年 度						比 較 増 減					
	一 般 財 源		特 定 財 源		合 計		一 般 財 源		特 定 財 源		合 計		一 般 財 源		特 定 財 源		合 計	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率	金 額	増 減 率	金 額	増 減 率
分担金及び負担金	441,430,000	93.2	-	-	441,430,000	93.2	319,568,000	36.9	-	-	319,568,000	36.9	121,862,000	38.1	-	-	121,862,000	38.1
繰越金	30,349,052	6.4	-	-	30,349,052	6.4	1,651,417	0.2	-	-	1,651,417	0.2	28,697,635	1,737.8	-	-	28,697,635	1,737.8
諸収入	890,913	0.2	962,945	0.2	1,853,858	0.4	646,322	0.1	0	0.0	646,322	0.1	244,591	37.8	962,945	皆増	1,207,536	186.8
国庫支出金	-	-	-	-	-	-	-	-	542,126,223	62.6	542,126,223	62.6	-	-	△ 542,126,223	皆減	△ 542,126,223	皆減
繰入金	-	-	-	-	-	-	-	-	2,547,741	0.3	2,547,741	0.3	-	-	△ 2,547,741	皆減	△ 2,547,741	皆減
計	472,669,965	99.8	962,945	0.2	473,632,910	100.0	321,865,739	37.1	544,673,964	62.9	866,539,703	100.0	150,804,226	46.9	△ 543,711,019	△ 99.8	△ 392,906,793	△ 45.3

一 般 会 計 歳 出 款 別 年 度 比 較 表

(単位：円・%)

区 分 款 別	2 0 年 度					1 9 年 度					比 較 増 減					
	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額	予算現額	支出済額		翌年度 繰越額	不用額	予算現額	支出済額			翌年度 繰越額	不用額
		金額	構成比				金額	構成比				金額	構成比	増減率		
議 会 費	1,076,000	524,270	0.1	-	551,730	1,153,000	422,376	0.1	-	730,624	△ 77,000	101,894	0.0	24.1	-	△ 178,894
総 務 費	441,634,000	396,773,585	99.9	-	44,860,415	865,982,000	835,768,275	99.9	-	30,213,725	△ 424,348,000	△ 438,994,690	0.0	△ 52.5	-	14,646,690
予 備 費	1,000,000	0	0.0	-	1,000,000	1,000,000	0	0.0	-	1,000,000	0	0	0.0	0.0	-	0
計	443,710,000	397,297,855	100.0	-	46,412,145	868,135,000	836,190,651	100.0	-	31,944,349	△ 424,425,000	△ 438,892,796	0.0	△ 52.5	-	14,467,796

## 一 般 会 計 歳 出 節 別 集 計 表

(単位：円・%)

区 別	議 会 費	総 務 費	計	構 成 比
1 報 酬		150,000	150,000	0.0
2 給 料				
3 職員手当等				
4 共 済 費				
5 災害補償費				
6 恩給及び退職年金				
7 賃 金				
8 報 償 費				
9 旅 費	292,640	685,334	977,974	0.2
10 交 際 費				
11 需 用 費	54,650	3,533,572	3,588,222	0.9
12 役 務 費	105,370	2,089,707	2,195,077	0.6
13 委 託 料		2,431,569	2,431,569	0.6
14 使用料及び賃借料	71,610	555,678	627,288	0.2
15 工事請負費				
16 原 材 料 費				
17 公有財産購入費				
18 備品購入費		308,437	308,437	0.1
19 負担金補助及び交付金		160,844,805	160,844,805	40.5
20 扶 助 費				
21 貸 付 金				
22 補償補填及び賠償金				
23 償還金利子及び割引料				
24 投資及び出資金				
25 積 立 金		962,945	962,945	0.2
26 寄 附 金				
27 公 課 費				
28 繰 出 金		225,211,538	225,211,538	56.7
計	524,270	396,773,585	397,297,855	100.0

## 後期高齢者医療特別会計 歳出節別集計表

(単位：円・%)

区 別	総 務 費	保険給付費	県財政安定化 基金拠出金	特別高額医療費共 同事業拠出金	保健事業費	諸支出金	基金積立金	計	構 成 比
1 報 酬	28,204,360							28,204,360	0.0
2 給 料									
3 職員手当等									
4 共 済 費	4,061,627							4,061,627	0.0
5 災害補償費									
6 恩給及び退職年金									
7 賃 金	1,757,228							1,757,228	0.0
8 報 償 費	35,000							35,000	0.0
9 旅 費	543,986							543,986	0.0
10 交 際 費									
11 需 用 費	13,502,105							13,502,105	0.0
12 役 務 費	95,468,272	375,111,265						470,579,537	0.3
13 委 託 料	70,105,831				95,822,354			165,928,185	0.1
14 使用料及び賃借料	48,091,856							48,091,856	0.0
15 工事請負費									
16 原 材 料 費									
17 公有財産購入費									
18 備品購入費	17,493,000							17,493,000	0.0
19 負担金補助及び交付金	22,367,950	138,462,498,350	126,999,333	13,761,623				138,625,627,256	98.7
20 扶 助 費									
21 貸 付 金									
22 補償補填及び賠償金									
23 償還金利子及び割引料						5,700		5,700	0.0
24 投資及び出資金									
25 積 立 金							1,094,661,653	1,094,661,653	0.8
26 寄 附 金									
27 公 課 費	56,700							56,700	0.0
28 繰 出 金									
計	301,687,915	138,837,609,615	126,999,333	13,761,623	95,822,354	5,700	1,094,661,653	140,470,548,193	100.0